

# のびのび～みんなが笑顔の学校～



<教育目標>

自ら考え判断し、豊かな心でたくましく生きぬく子どもの育成

『考える子』『やさしい子』『たくましい子』

発行:令和3年1月5日 発行責任者:校長 善方 威浩

## さあ、3学期の始まりです！

新年、あけましておめでとうございます。

例年より短い10日間の「冬休み」が明けて、3学期がスタートしました。3学期は、本日1月5日から3月23日までの53日間です。

2学期の終業式では、「家でもコロナに感染しないための約束をしっかりと守り、新年1月5日に、また元気に会いましょう。」と児童に話しましたが、その言葉どおり、元気に登校した児童と3学期の始業式ができたことが何よりうれしいことです。

保護者の皆様・地域の方々のお力添えで、無事に新学期が迎えられることに、心より感謝申し上げます。

3学期は、短い期間の中で、1年間の学習のまとめだけでなく、行事も目白押しです。慌ただしい日々にはなりますが、児童が自信を持って進級・進学できるよう、全職員で指導にあたってまいります。

今年も、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



### 第3学期始業式での「校長の話」から(抜粋)

今日から、53日間の3学期を始めます。

3学期のスタートにあたって、皆さんにお話しすることは、いつもと同じです。一つ目が、事故や病気のないように。特に、新型コロナウイルスに自分がかからないために、他の人にうつさないよう、検温、手洗い・消毒、人との距離をとることを、一人一人がしっかりすることです。二つ目がめあてをもってがんばること、自分と同じくがんばっている人を応援してあげてほしいということです。

3学期はもう一つ、6年生は卒業に向けて、1～5年生は上の学年への進級に向けて、今からその気持ちで過ごしてほしいということです。特に6年生は、中学生に向けて、自分の行動から変えていきましょう。そして、自分たちが立派な手本を見せ、目標にならなければなりません。これを、「伝統」といいます。

3学期も、そういう皆さんの力を合わせて「ステキな白江小」をつくっていきます。

# 本校「教育目標」の改定に向けて

学校の「教育目標」とは、その学校の教育活動を通じて達成を目指す目標です。つまり、その学校の教育活動はすべてこの「教育目標」を達成するために行われる、ということができます。そのような重要な「教育目標」ですので、この『学校だより』の冒頭にも、毎回必ず示すようにしています。

学習指導要領が全面実施されました。求められる児童の姿や身に付けるべき力、そのための小学校での「学び」にも変化が求められている今、この学校の「教育目標」も、それに応じて変えていく必要があると考えます。

そこで、令和3年度からの改定を目指して、現在、職員で下記のような原案をもとに検討しているところです。

今後、学校評議員会やPTA役員会でもご意見をうかがいながら、これからの時代にふさわしい本校の教育目標となるようさらに検討を進め、2月の「PTA総会」で保護者の皆様に発表したいと考えております。

## <今の本校の「教育目標」>

「自ら考え判断し、豊かな心でたくましく生きぬく子どもの育成」

- ・ (知性)考える子
- ・ (敬愛)やさしい子
- ・ (健康)たくましい子

\* 努力目標(「教育目標」を、めざす児童の姿の形で、より具体的にしたもの)

- ① 自ら進んで課題を見つけ、解決できる力を育てる。
- ② 明るく広い心を持ち、相手を思いやる気持ちと行動力を育てる。
- ③ 健康的な生活習慣を身につけ、粘り強さを発揮して体力を高める。



## <令和3年度からの「教育目標」(改定案)>

「主体的・協働的に学び、豊かな心でたくましく生きぬく子どもの育成」

- ・ 自ら学び、考え、行動する子ども(知性)
- ・ やさしく、思いやりのある子ども(敬愛)
- ・ 健康で、たくましい子ども(健康)

\* 努力目標(案)(「教育目標」を、めざす児童の姿の形で、より具体的にしたもの)

- ① 自ら課題を持ち、友達や地域の人達とともに主体的に学ぶことができる児童の育成を図る。
- ② めあてを持ち、最後まで粘り強くがんばることができる健康な児童の育成を図る。
- ③ 社会には多様な考えや価値観があることを知り、それを互いに尊重しようとする児童の育成を図る。

なお、本校の「いじめ防止基本方針」も、全面改定する予定です。